第10回 日本救急救命学会学術集会

スポンサーシップ趣意書

Sponsored Opportunity

協賛・広告募集のご案内

日本救急救命学会

ご挨拶

謹啓 貴社におかれましては益々ご清栄の御事と存じ、お慶びを申し上げます。また、日頃より格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、2024 年 10 月 19 日（土）に第10回日本救急救命学会学術集会を“神在月”である島根県出雲市で開催させていただく運びになりました。関西以西では初の開催となります。

本学会は、救急救命士の学問を構築すべく日本病院前救急救命学会として立ち上がりました。学術集会を企画できる以前は参加者10数名で始まった症例検討会や、臨床救急医学会学術集会に併設させてもらい学術集会の開催をしておりましたが、その後、学会名称を日本救急救命学会へ変更とともに、第8回学術集会からは単独開催となり、今回、3回目の開催をする運びとなりました。少しずつではありますが、救急救命士の学問の確立のため進歩しているところであります。

今回の学術集会のメインテーマを 『救急救命現場の「コミュニケーション」を考える』 ～共有、そして、協働～ としました。救急救命現場の「コミュニケーション」は、傷病者・関係者へのエンパシーや情報収集のためのスキル。チーム活動や医師、看護師など他の医療職との明確な情報伝達のためのスキル。また、消防機関と医療機関が協働するためのICTなどコミュニケーションツールがあります。こうしたコミュニケーション スキル・ツールは、必要不可欠なものであり、さら発展させ学問としても構築する必要があります。学術集会では、「コミュニケーション」に関する経験や課題を“共有”し、救急救命の場で“協働”するために何が必要か、各分野で活躍する皆様をお迎えして学術集会の場で議論したいと思います。

本来であれば、学術集会の開催経費は会員の参加登録費等を以てこれを賄うべきでありますが、実際にはこれだけでは不十分で、賛助企業の皆様方の御援助に頼らざるを得ないのが実情であります。なお、拠出頂きました協賛費用につきましては、各社が公表することを本学術集会では了承いたしております。

本学術集会開催の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本来ならば拝眉の上ご依頼申し上げるべきところではございますが、略儀ながら書中をもちましてお願い申し上げます。

末筆ではございますが、貴社のさらなるご発展を心より祈念申し上げます。

謹白

2024 年4月吉日

第10回日本救急救命学会学術集会
大会長 竹田 豊
企業警備保障株式会社 参事
（元出雲市消防本部）

第 10 回　日本救急救命学会学術集会　概要

会 議 名 称：第10回 日本救急救命学会学術集会
会　　期：2024年10月19日(土) 10:00開会 - 18:00閉会
会　　長：竹田 豊 (企業警備保障株式会社参事　元出雲市消防本部)
テ　ー　マ：『救急救命現場の「コミュニケーション」を考える』～共有、そして、協働～
会　　場：島根大学医学部臨床講義棟2F大講堂 （島根県出雲市塩冶町 89-1）
参加予定者：対面開催及びWEBによる中継

学会役員(敬称略)

	理事長	竹田 豊	企業警備保障株式会社（元出雲市消防本部）
	副理事長	北村 浩一	石橋地区消防組合消防本部
		鈴木 健介	日本体育大学
		中川 貴仁	弘前医療福祉大学短期大学部
	理 事	小山内 健介	弘前地区消防事務組合
		喜熨斗 智也	国士舘大学
		白川 透	日本救急システム株式会社
		津波古 憲	国士舘大学
	（事務局長）	林 康弘	根室北部消防事務組合消防本部
		吉井 友和	出雲市消防本部
		山内 一	愛知淑徳大学
	監 事	中島 亮	宮田総合法律事務所
		横田 順一朗	堺市立病院機構
○学術集会実行委員	委員長	布野 慶人	島根大学医学部 地域医療支援学講座
	委 員	吉井 友和	出雲市消防本部
	委 員	新谷 貴大	島根大学医学部附属病院 高度外傷センター
○学術集会事務局	事務局長	山本 智靖	大田市消防本部
	事務担当	天野 忠好	江津邑智消防組合
○学術集会オブザーバー		日高 武英	公立邑智病院

事務局住所： 〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1 (島根大学医学部 地域医療支援学講座内)
E-mail：10th-jsels@icv.ne.jp

第10回　日本救急救命学会学術集会　概要

■日程表(予定)

10月19日土曜日　10時～18時
会長講演/教育講演/特別講演/パネルディスカッション/一般演題 教育講演：演者　島根大学医学部 Acute Care Surgery講座　教授 高度外傷センター センター長　　渡部　広明

■展示・各種広告・寄付金を必要とする理由

本学術集会は、参加者200名が予測され、本集会の準備・運営に関する費用は総額 1，200，000円が見込まれております。これらの諸経費は、本来は学術集会参加費等によってまかなうべきものではございますが、参加者が個人で負担できる金額には限りがございます。従いまして、必要経費の相当額は諸団体及び諸企業の方々のご援助に頼らざるを得ないのが実情でございます。つきましては、本学術集会の開催趣旨を十分にご理解いただき、展示・各種広告を賜りますようお願い申し上げる次第です。

■協賛金の取り扱いについて

自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。お申込みに際しましては、本学術集会の上記方針に同意いただき、お申し込みくださいますようお願い申し上げます。

収 支 予 算

		予算額	備考(2024年予算)
収入の部	学術集会収入小計	1,178,000	
	学術集会参加費収入	600,000	会員 3,000 円、非会員 5,000 円、学生無料
	抄録集販売収入	33,000	抄録集現地販売
	協賛金・展示会出展料・寄付金	545,000	ランチョンセミナー開催料、CM、HPバナー広告料 展示出展料
	収入合計	1,178,000	

支出の部	事前準備費小計	465,000	
	運営準備費	100,000	ネームホルダー、資料印刷代、郵送代、雑費
	総務・広報費	50,000	看板、ポスター
	抄録集作成費	185,000	抄録集作成、郵送
	通信費	15,000	Zoom ウェビナー 参加者 500 人まで
	会議費	55,000	事前配信確認/会場web配信テスト担当者会議
	委託費	60,000	オンライン決済手数料
	当日運営費小計	713,000	
	会場費	230,000	学会会場借用費、設営資器材レンタル等
	映像機材費	50,000	映像機械レンタル料など
	運営要員関係費	200,000	旅費、日当 10,000 円（10 人）
	当日用品費	33,000	雑費
	飲食・会合関係費	150,000	ランチョンセミナー弁当代、軽食、飲み物
	講師謝礼・交通費	50,000	講師旅費・謝礼
	支出合計	1,178,000	

収支金額	0	

協賛（スポンサーステータスレベル）について

協賛いただく費用に応じ、ダイヤモンド・プラチナ・ゴールド・シルバー・ブロンズの5つのスポンサーレベルを設定させていただきました。各レベルには下記の通り特典をご用意いたしました。また、申し込みに必要となる事項も併せて明記しておりますので、ご確認の上ご協力いただけると幸甚です。

◆スポンサーレベル「ダイヤモンド」 協賛費用 ¥200,000　　注：1企業様限定にさせていただきます

スポンサーレベル ダイヤモンの企業様には、下記特典をご用意いたします。

- 学術集会プログラムに45分間のランチョンセミナー開催権
- 学術集会中のメインスクリーンへ貴社 CM を配信(1分以内の動画/フルスクリーン)
- 学術集会ホームページへ貴社バナー広告を掲載
- 会場プログラムに広告掲載　A4 1/2広告（サイズ 183×127ミリ）
- 展示スペースを1小間提供
- 学術集会アクセス権

◆スポンサーレベル「プラチナ」 協賛費用¥100,000

スポンサーレベル ゴールドの企業様には、下記特典をご用意いたします。

- 学術集会中のメインスクリーンへ貴社 CM を配信(1分以内の動画/フルスクリーン)
- 学術集会ホームページへ貴社バナー広告を掲載
- 会場プログラムに広告掲載　A4 1/2広告（サイズ 183×127ミリ）
- 学術集会アクセス権

◆スポンサーレベル「ゴールド」 協賛費用 ¥50,000

スポンサーレベル シルバーの企業様には、下記特典をご用意いたします。

- 学術集会中のメインスクリーンへ貴社 CM を掲載(30 秒間の静止画/フルスクリーン)
- 学術集会ホームページへ貴社バナー広告を掲載
- 会場プログラムに広告掲載　A4 1/4広告（サイズ 183×62ミリ）
- 学術集会アクセス権

◆スポンサーレベル「シルバー」 協賛費用¥30,000

スポンサーレベル ブロンズの企業様には、下記特典をご用意いたします。

- 学術集会中のメインスクリーンへ貴社名を掲載
- 学術集会ホームページへ貴社バナー広告を掲載
- 会場プログラムに広告掲載　A4 1/8広告（サイズ 90×62ミリ）
- 学術集会アクセス権

◆スポンサーレベル「ブロンズ」 協賛費用￥15,000

スポンサーレベル ブロンズの企業様には、下記特典をご用意いたします。

- 会場プログラムに広告掲載　A4　1/8広告（サイズ 90×62ミリ）
- 学術集会アクセス権

【ご提供いただくランチョンセミナーについて】

学術集会メイン会場プログラムに企業主催の45分間のランチョンセミナーをお願いします。

＊弁当は事務局で用意いたします。

【ご提供いただくバナーサイズについて】

468px×60px GIF/JPEG、動画も可

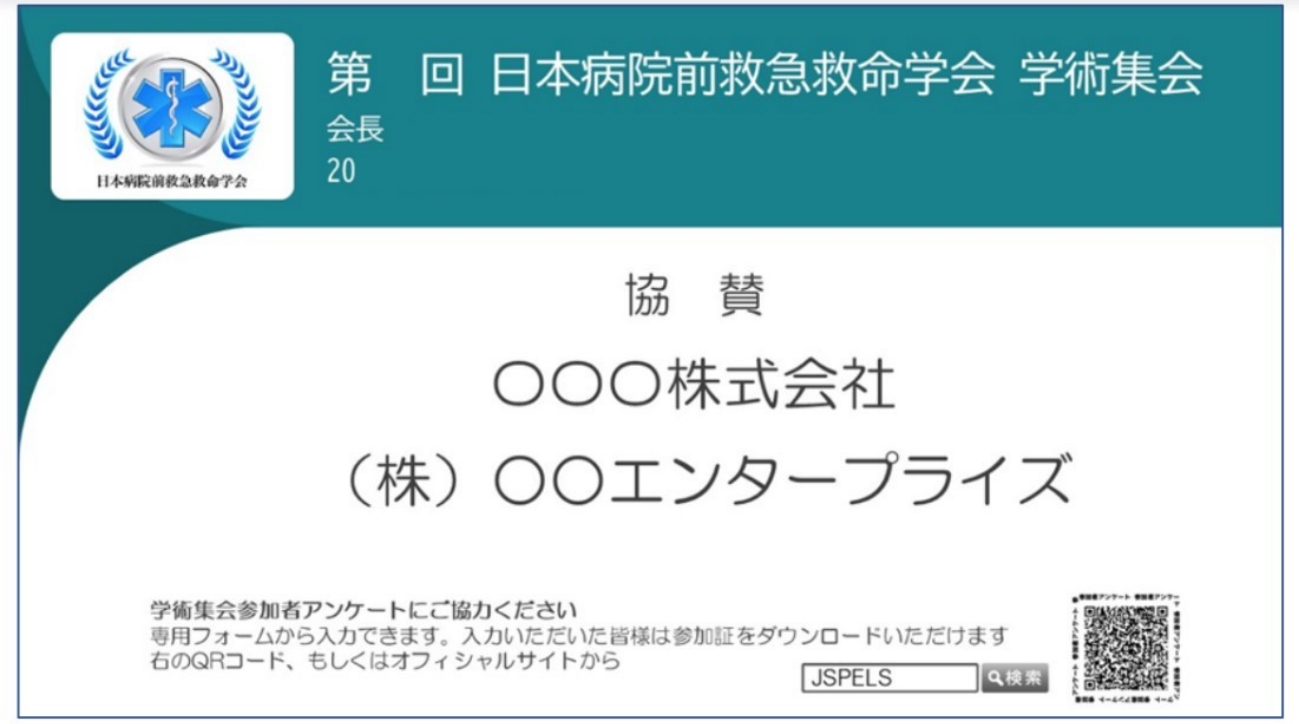
【ご提供いただく動画・静止画広告について】

アスペクト比 16:9 MPEG4 もしくは JPEG フォーマット、音声可能

静止画は 6 枚以内であればスライドショーも可能

メインスクリーンへ投影されるタイミングは、各プログラム間に設けられた休憩時間となります。総スポンサー数により投影回数は変動いたします。

シルバーでのメインスクリーンへの上映イメージ



オフィシャルサイトへのバナー掲載のイメージ

＊掲載期間は6月から逐次掲載を予定しております。

＊事前にデータ提供いただいている場合に限ります。

↑こちらに掲載予定 です

【ご提供いただくリーフレット広告について】

スポンサーレベル「ダイヤモンド」は、A4 1/2広告（サイズ 183×127ミリ）

スポンサーレベル「プラチナ」は、A4 1/2広告（サイズ 183×127ミリ）

スポンサーレベル「ゴールド」 は、A4 1/4広告（サイズ 183×62ミリ）

スポンサーレベル「シルバー」は、A4 1/8広告（サイズ 90×62ミリ）

スポンサーレベル「ブロンズ」は、A4 1/8広告（サイズ 90×62ミリ）

＊学術集会開催一カ月前にデータ提供いただいている場合に限ります。

協賛の申し込み方法

1.スポンサーレベルに応じた協賛のお申し込み

下記事務局へ、記載事項をご入力頂き、お申し込みをお願い致します。

申込締切：2024年 9月 20日(金)

※締め切り日を過ぎてのお申し込みについては、別途ご相談ください。

■スポンサーレベルに応じた協賛のお申し込みについて

【連絡先】

学術集会事務局：　〒693-8501　島根県出雲市塩冶町89-1
島根大学医学部 地域医療支援学講座内

事務局長：山本　智靖
事務担当：天野　忠好
E-mail：10th-jsels@icv.ne.jp

※学会運営に関するお問合せは上記メールアドレスにお願い申し上げます。

【E-mail 記載事項】

1.貴社名およびご連絡先
2.ご担当者様ご芳名
3.スポンサーレベル
4.ご協賛額
5.メインスクリーン掲載用およびバナー広告用データ(メール添付)

※ 2023年10月1日より開始された適格請求書（インボイス）制度につきましては、日本救急救命学会は免税事業者のため、インボイス登録を行っておりません。

付設展示会・書籍展示 出店要領

A.開催概要

1．日程

搬入・設営 2024年10月19日(土) 8:00~9:30 (予定)
展　　示　 2023年10月19日(土) 9:30~17:00 (予定)
搬出・撤去 2023年10月19日(土) 17:00~18:30 (予定)

2．　出展場所 ：島根大学医学部臨床講義棟2F大講堂前のスペース
〃　　1F ピロティー

3．出展対象

医療機器、医療用具、医薬品、書籍 他

4．出展料および募集小間数

種 類	単 位	小間サイズ	出展料 (税込)	募集小間数 (予定)
スペース小間	1小間	1.62m² (W1.8m×D0.9m)	¥20,000	2小間
ピロティー展示	1本	長机(W1.8m×D0.9m)×2	¥10,000	4本
屋外展示	1枠	高規格救急用自動車1台分程度	¥50,000	1枠
書籍展示	1本	長机(W1.8m×D0.9m) × 希望本数	¥10,000	2本

※ 展示をご希望の企業様は、事務局(mailアドレス)までお問合せ下さい。

※ 2023年10月1日より開始された適格請求書（インボイス）制度につきましては、日本救急救命学会は免税事業者のため、インボイス登録を行っておりません。

5．展示小間割の決定

学術集会事務局にて決定いたします。

6．出展物

出展範囲に記載された範囲のもの、および当方の認めた物とします。

7．出展者へのご案内

開催の1か月前までに小間割、搬入、装飾、管理などについて詳細をご連絡します。

8．出展物の販売禁止

会期中、現金と引き換えに出展物を引き渡すことは禁止します(書籍展示除く)

9. 会場の管理

会場および出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災、その他の不可抗力による事故、盗難、紛失、および小間内における人的災害の発生については責任を負いません。

10. 会場・会期・開場時間の変更

やむを得ない事情により会場、会期および開場時間を変更する場合があります。この変更を理由として出展申込を取り消すことは出来ません。またこれによって生じた損害は補償いたしませんので、予めご了承ください。

11. 本大会への参加資格について

出展者が第 10回日本救急救命学会学術集会の講演会場に参加するには、学術集会の参加証が必要です。別途参加費をお支払いいただき、参加証の購入をお願いいたします。

但し展示会場内への出展者の入場制限はありません。

12. 申込締切

2024 年 10月11 日（金）

13. 出展申込みの取消

お申込み後の取消しについては、一切お受けできませんので予めご了承ください。

B：設置要領

1. スペース小間規格

・スペース小間をご希望の場合、床面に墨だしを実施の上お引渡しいたします。

・スペース小間でお申込みの場合は、最低限の特別装飾を行ってください。

2. 屋外展示： 高規格救急用自動車1台分程度

・ご希望占有面積ほかをお伺いし、詳細はご相談の上対応させていただきます。

3. 禁止事項

1）床面および会場壁面への直接工作（ガムテープ、アンカー等）作業（床や壁にカッターナイフを直接あてた作業、画鋲等）は禁止します。

2）通路等、自社ブース以外に避難の障害となる設備や物を設置することは禁止します。

4. 電気・水道

出展者の希望があれば、電気（100V）は供給しますが、水道は供給できません。

5. 防火管理

搬入・出店準備中、会期中および搬出・撤去中は消防署の立入検査または大学の防火管理者による点検が入る場合もあります。不適切とみなされた場合は、変更または展示の中止を求められること もありますので、十分に注意をお願いいたします。

寄付金募集要項

2. 募金の名称

第 10 回日本救急救命学会学術集会 寄付金

2. 募金目標額

￥100,000-

3. 募金の対象先

医療機器企業、製薬企業等

4. 寄付金の用途

第10 回日本救急救命学会学術集会の準備および運営

5. 寄付金の振込方法

【振込先】

銀行名：ゆうちょ銀行

店名（店番）：一三八（イチサンハチ）店（138） 預金種目：普通口座

口座番号：0790185

口座名称：一般社団法人　日本救急救命学会（シャ）ニホンキュウキュウキュウメイガ゛ッカイ）

6. 税法上の扱い

免税措置はありません